



# 2023(令和5)年度 決算概要

---

2024(令和6)年 6月 6日

新潟県厚生農業協同組合連合会  
<https://www.niigata-kouseiren.jp/>

 JA新潟厚生連  
みながとまの健康と心の支えに

# 令和5年度の概況と主な取り組み

## 概況

令和5年度の外来患者数及び入院患者数は、新型コロナウイルス感染症の影響等により前年度対比で減少となりました。また、診療単価は、当該感染症の対応や収益確保対策の実践等により、外来・入院ともに前年度対比で増加となりました。最終的に、外来診療収益、特別利益が大きく前年を下回ったことから、収益は前年度対比で減少することとなりました。

費用面では、各施設で一般経費の節減をはかるとともに、本部でも医薬品・診療材料の価格交渉強化等に努めましたが、抗がん剤等、高額医薬品の使用増加等により、費用は給与費を除き、前年度対比で増加することとなりました。

その結果、71億9千万円余の事業損失を計上し、当該感染症関係補助金の交付を受けたものの、当期損失金は35億9千万円余となりました。

## 主な取り組み

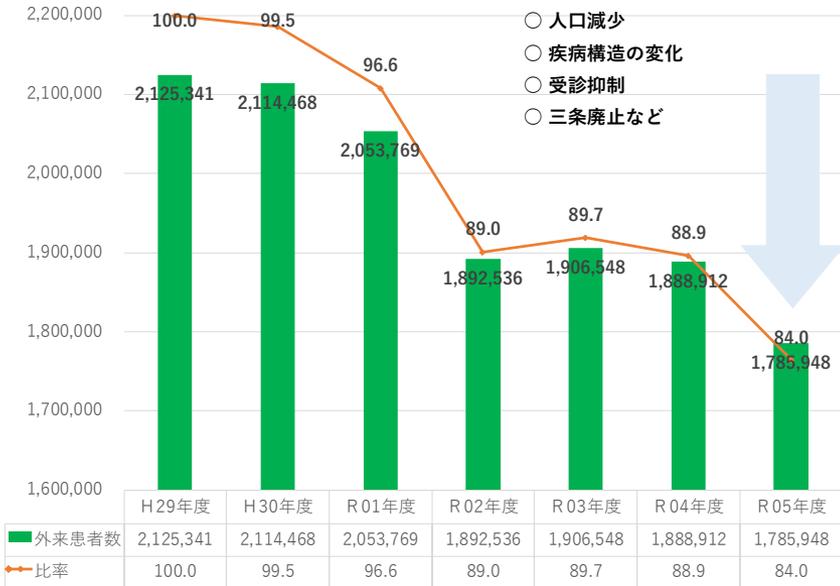
- 新型コロナウイルス感染症の位置づけが、令和5年5月8日より「新型インフルエンザ等感染症（2類相当）」から「5類感染症」へ移行され、継続して患者の受け入れを行うとともに、一般診療との両立を更に強化したうえで感染状況に応じた医療提供体制へ段階的に移行しました。
- 三条総合病院は、令和6年3月1日開院の県央基幹病院への再編統合に伴い、令和6年2月29日に閉院しました。
- 新潟医療センターは、新型コロナウイルス感染症により変容した地域の医療ニーズや高齢化に対応するため、令和5年4月に介護老人保健施設を介護医療院へ転換しました。また、同年10月に病床数を399床から339床に適正化しました。
- 柏崎総合医療センターは、新型コロナウイルス感染症により変容した疾病構造の変化や患者数の減少に伴う病床運用の効率化をはかるため、令和6年1月に病床数を400床から352床に適正化しました。
- 上越総合病院は、新潟労災病院の透析機能の見直しにより、上越地域における安定的な透析医療提供体制構築のため、透析施設・設備を拡張（拡充）し、令和6年3月に透析棟を竣工しました。

# 患者数の動向

- 全県的な人口減に伴い、受診者は年々減少する中、新型コロナウイルス感染症に伴う行動様式の変化により受診抑制が顕在化しています。
- また入院患者については、感染症患者病床の確保等により、患者数が減少しています。  
⇒ **外来・入院患者数とも減少傾向にあり、コロナ以前から大幅に減少**しています。

## 外来延患者数の推移

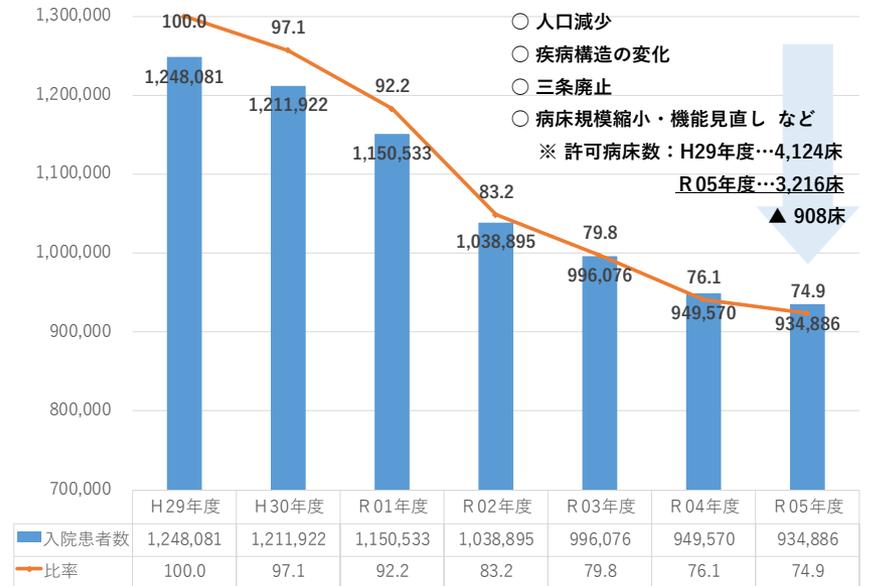
(単位：人、%)



※ H29年度を(100)とした対比。

## 入院延患者数の推移

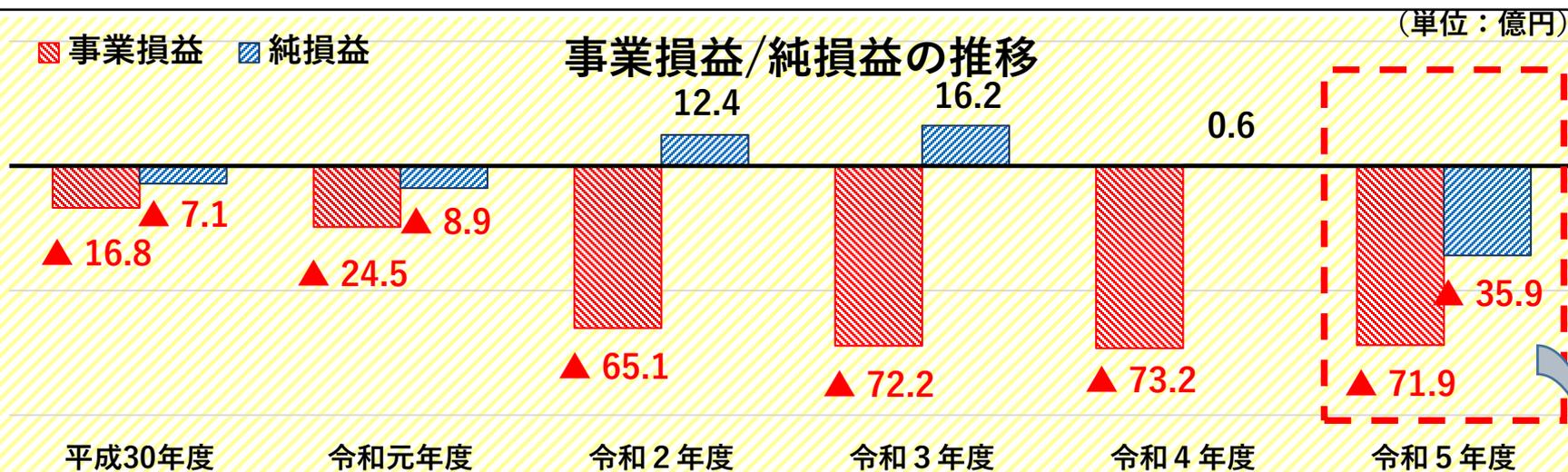
(単位：人、%)



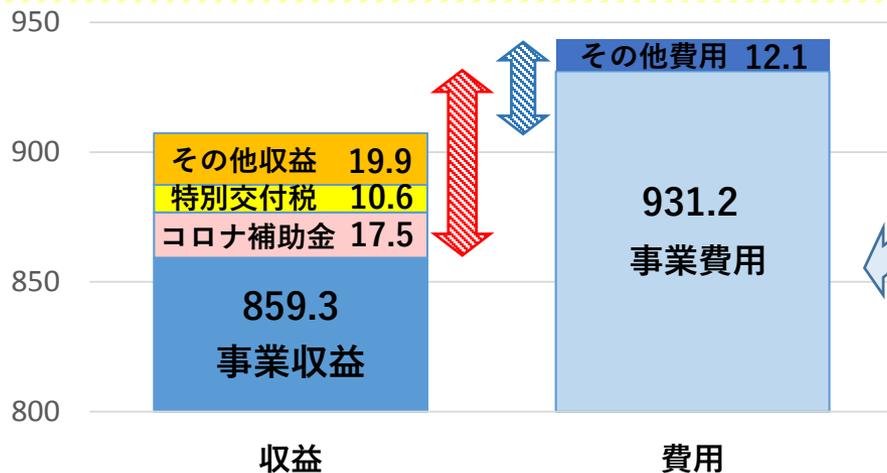
※ H29年度を(100)とした対比。

# 収支の推移

- 患者数減少に伴う収益の減少により、事業損益は▲71.9億円となりました。
- また、新型コロナウイルス感染症患者の受入等による補助金の減額により、前年度対比で収益は減少し、純損益は▲35.9億円となり過去最大幅の損失金を計上することとなりました。



■ 新型コロナウイルス感染症の位置づけが、令和5年5月8日より「新型インフルエンザ等感染症（2類相当）」から「5類感染症」へ移行され、新型コロナウイルス患者受入等に対する補助金が前年度対比で42.8億円減額となった。



## 施設別の患者数／収支

|          | 延患者数（単位：人） |          |         |         | 収支（単位：千円）  |          |            |            |
|----------|------------|----------|---------|---------|------------|----------|------------|------------|
|          | 外来         |          | 入院      |         | 事業損益       |          | 純損益        |            |
|          | 令和5年度      | 前年比      | 令和5年度   | 前年比     | 令和5年度      | 前年比      | 令和5年度      | 前年比        |
| 糸魚川総合    | 127,700    | ▲9,236   | 73,526  | 412     | ▲620,514   | ▲31,855  | ▲223,499   | ▲235,910   |
| けいなん総合   | 77,542     | ▲408     | 39,984  | 1,190   | 9,586      | ▲33,164  | 174,621    | ▲46,112    |
| 上越総合     | 184,500    | ▲2,722   | 94,386  | 5,856   | ▲1,071,407 | ▲15,024  | ▲650,702   | ▲789,443   |
| 柏崎総合医療   | 171,046    | 3,510    | 98,441  | ▲1,501  | ▲649,037   | ▲162,053 | ▲26,954    | ▲861,983   |
| 小千谷総合    | 157,507    | 1,506    | 80,172  | 817     | ▲722,352   | 66,998   | ▲564,806   | ▲1,563     |
| 長岡中央総合   | 300,226    | ▲64,386  | 140,041 | ▲3,065  | ▲118,041   | ▲112,120 | 347,332    | ▲988,468   |
| 三条総合     | 59,644     | ▲18,862  | 24,212  | ▲19,967 | ▲803,636   | ▲187,563 | ▲678,990   | ▲308,873   |
| 新潟医療     | 132,901    | ▲216     | 94,846  | ▲7,490  | ▲662,688   | 57,297   | ▲189,466   | ▲412,006   |
| 豊栄       | 83,731     | ▲1,251   | 57,821  | 5,025   | 6,884      | 122,761  | 137,147    | 39,406     |
| あがの市民    | 101,271    | ▲1,178   | 45,782  | 126     | ▲211,656   | ▲38,878  | 655        | ▲16,704    |
| 村上総合     | 124,045    | ▲2,487   | 72,357  | 6,757   | ▲1,142,194 | 331,669  | ▲733,081   | 90,637     |
| 佐渡総合     | 233,571    | 5,800    | 108,539 | 9,809   | ▲841,349   | 19,469   | ▲502,586   | 10,776     |
| 南佐渡医療    | 13,945     | ▲1,427   | 4,779   | ▲565    | ▲165,175   | ▲12,895  | ▲100,170   | ▲8,952     |
| メンタルケア中条 | 7,196      | ▲1,416   | —       | —       | ▲102,275   | 15,456   | ▲102,349   | ▲53,833    |
| 瀬波       | 11,123     | ▲743     | —       | —       | ▲88,499    | 20,331   | ▲82,551    | ▲7,274     |
| 老健さど     | —          | —        | —       | —       | ▲190,499   | ▲85,930  | ▲190,300   | ▲90,567    |
| 真野みずほ    | —          | ▲9,448   | —       | ▲12,088 | ▲23,193    | 165,258  | ▲212,005   | 14,242     |
| 本部       | —          | —        | —       | —       | 197,220    | 4,994    | —          | —          |
| 合計       | 1,785,948  | ▲102,964 | 934,886 | ▲14,684 | ▲7,198,829 | 124,754  | ▲3,597,707 | ▲3,666,629 |

## 今後の情勢

- コロナ禍で進んだ価値変容、受診抑制等の行動変容は、アフターコロナの社会においても定着するものと想定します。
- アフターコロナに向けて経済活動へ舵を切り始めた中、行動変容により患者数の回復にはしばらく時間を要することと並行し、人口減によりコロナ以前の患者数までの回復は困難であり、収支悪化が予測されます。
- 医療情勢では、医師の働き方改革の施行と、診療報酬制度も地域医療構想の実現に向け連動し、診療実績に基づいて診療機能・病床機能を選択せざるを得ない評価となっていることから、それに対応したスタイルの変革が求められます。

これらのことから



経営状態の改善に向けて、第三者委員による経営改善推進委員会から「厚生連病院の役割・方向性等に関する提言」が出されました。

## 今後の取り組み

- 地域医療構想の実現に向けてグランドデザインに基づき、本会組織における病院類型等を明確化し、地域医療を支える機能・役割を推進いたします。
- 医療制度に沿った適切な事業運営を進めるため、診療機能・病床機能の見直しだけでなく、ダウンサイジングや要員の適正化等も視野に入れ、あらゆる方策による経営改善に取り組みます。

スローガン

# みなさまの健康と心の支えに

私たちは、地域住民の健康的な生活の実現のみならず地域社会を支え、  
多くのみなさまから愛され、信頼される組織を目指します。

## 理 念

「信頼と協同で築く地域の健康」

JA綱領のもとに、医療・保健・高齢者福祉活動を通じ、組合員・地域住民の「生命」と健康な暮らしを守り、ゆたかな地域づくりに貢献します。



## 宣 言

人口構造の変化に対応し、多くのみなさまから愛され、信頼される組織として、将来にわたり継続的な運営に努め、地域医療を支えてまいります。